

## 【建事協・優秀卒業作品表彰制度】

## 第17回優秀卒業作品コンクール審査結果発表



令和4年3月1日(火)13:30～  
建事協会議室(1階)

## 【審査委員】

高橋晶子・丸川眞太郎  
(山田暁・中村浩巳・石原節夫・花田則之・  
武田賢治・藤田佳篤・赤木定)

## 第17回優秀卒業作品表彰 審査委員長 高橋晶子

令和3年度の優秀卒業作品審査委員会が3月1日に行われました。本制度は平成17年度に始まり今年で17回目を迎えます。昨年に続いて審査委員長を務め、岡山県内の2大学、1専門学校、2工業高校の皆さんのお卒業作品、全13作に接しました。

卒業作品は、自らがテーマ(問い合わせ)を設定し、調査、計画を通じてひとつの筋道をつくりながら具体的な建築像(答え)をまとめます。この筋道の創造性と、最終案の完成度を審査の評価ポイントとしました。

コロナによる諸々の制限が続いているが今年も作品は総じて高い水準でした。特に大学の部は普遍的なテーマに独自の視点や熱をもって取り組んだ作品が並び、最優秀を選抜するのが大変でした。

最終的に最優秀作は「大学の部」の「浄化の場—旧佐波浄水場再生計画」、「工業高校の部」の「ほんのおかー学ぶ遊ぶ見つける知るー」としました。また会長賞は「大学の部」の「風景の記憶—大併和西地区 棚田観測研修所計画」に決定しました。

その他の応募作品はすべて優秀な提案として評価できることを確認し、優秀賞としました。

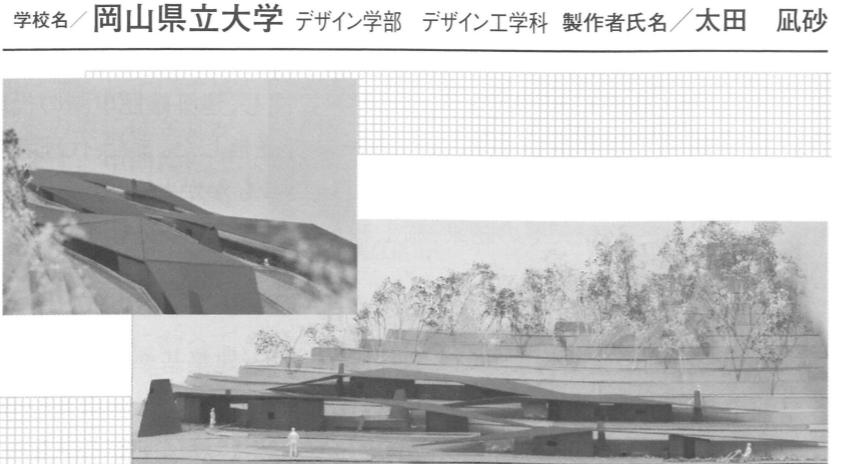


## 会長賞

## 風景の記憶

作品名／一大併和西地区 棚田観測研修所計画

・パネル4枚

会長  
COMMENT

岡山県大併和西地区の棚田に観測研究所を計画した作品です。

失われつつある里山の風景を尊重し、地元住民への聞き取りを徹底し、地域に生息する動物や植物までも観測して作品に生かしています。

複雑な地形との調和もたいへん評価できます。トトロの森やムーミン谷を連想する不思議な魅力を感じる作品です。



## 最優秀賞

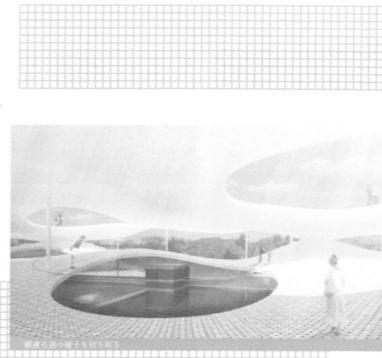
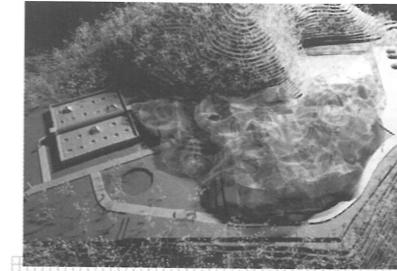
## 浄化の場

作品名／一旧佐波浄水場再生計画一

・パネル4枚

学校名／岡山県立大学 デザイン学部 デザイン工学科 製作者氏名／北浦 晴輝

## 大学の部受賞作品

審査委員長  
COMMENT

浄水場の遺構にあらたな用途(温浴施設)を付与しながら公園として再整備する試み。美しい煉瓦の空間を再活用しつつ、ろ過池を活かした環境に優しいろ過方式による施設を提案しています。ろ過池の上にかぶせたパンチングメタルの覆いは洞窟的な温浴空間とは対比的な質の光を体験できる場となり、全体的に独自性を強く感じる作品になっています。ソウルの仙遊島のように環境生態公園を目指すとさらに作品の質が高まると思います。

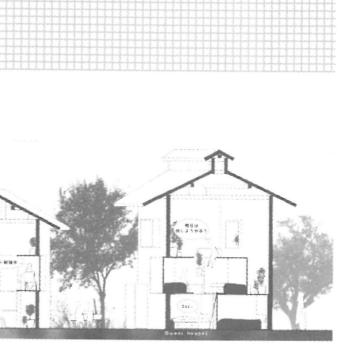
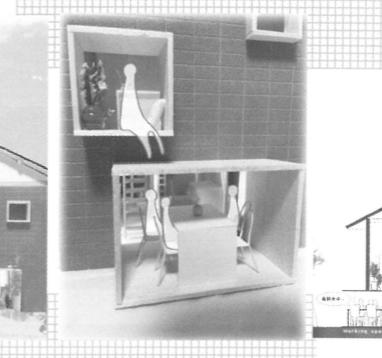


## 優秀賞

作品名／めぐる。

・パネル6枚

学校名／岡山県立大学 デザイン学部 デザイン工学科 製作者氏名／平尾 彩乃



## 優秀賞

作品名／暮らしを見直し創造する循環型環境施設

・パネル7枚

学校名／岡山理科大学 工学部 建築学科

製作者氏名／出井満里奈

